

平成29年9月9日（土）

行田市にある教育文化センター「みらい」に於いて、【地域資源を活かしたまちづくり

「日本遺産から世界遺産へ」と題した、まちづくりシンポジウムが、社会奉仕部門主催、世界遺産・無形文化遺産登録推進委員会



の担当で盛大に行われました。世界遺産・無形文化遺産登録推進委員会委員長の田中利幸の開会宣言に続き、工藤行田市長、細井ガバナー、小川行田商工会議所会頭の素晴らしい、シンポジウムの



内容に即したご挨拶が続きました。



順に工藤市長、細井ガバナー、小川会頭のご挨拶

シンポジウムは、パネラーに中島洋一教育委員会課長、丸山 晃埼玉新聞元会長、世界遺産サポーターの会会長の鈴木秀憲パストガバナーの各氏、コーディネーターを社会奉仕部門委員長の齋藤栄作氏のメンバーで行われ、日本遺産登録認定までの苦労、認定後の事業、各地域での地域資源の活かし方が語られ、世界遺産の登録申請が今回の日本遺産登録に繋がったこと等解明されました。



左から中島洋一氏、丸山晃氏  
鈴木秀憲パストガバナーの各  
パネラー、右端が齋藤栄作社  
会奉仕部門委員長